



実験室排ガス処理システム Laboratory waste gas treatment system

実験室排ガス処理システム

実験作業中には、有毒で有害なガス（主に無機排ガスと有機排ガスに分けられます）が大量に発生する場合があります。これらの排ガスは作業者の健康を著しく危険にさらし、環境を汚染します。そのため、実験中に発生する排ガスは基準を満たすように処理してから排出する必要があります。

排ガス処理工程では、実験室で発生した排ガスを無機ガスと有機ガスに分離し、

排気装置を経て処理装置に入ります。

1. 無機ガスは散水塔を通して処理されます。排ガスは塔頂部から噴霧される吸収液に十分接触・吸収され、基準に達した後排出されます。

2. 有機ガスは活性炭吸着塔で処理されます。排ガスは吸着塔内の活性炭に十分接触して吸着され、基準に達した後排出されます。



乾式排ガス浄化塔



湿式排ガス浄化塔

